

第1節 豪雨の概要

1. 1 豪雨の特徴

8月26日前線を伴った低気圧が東シナ海を東に進み、九州の南部に接近した。これに伴い翌27日にかけて西日本の太平洋側を中心に南から暖かく湿った空気が流れ込み大雨となった。この低気圧が日本の南海上に進んだ8月28日から31日にかけて、本州付近に停滞した前線に向かって南から非常に湿った空気が流れ込み、大気の状態が不安定となって、東海、関東、中国及び東北地方などで記録的な豪雨となった。

この大雨では、1時間雨量の記録を更新した地点が20箇所を超えるなど、各地で局地的な短時間の非常に激しい雨が降った。

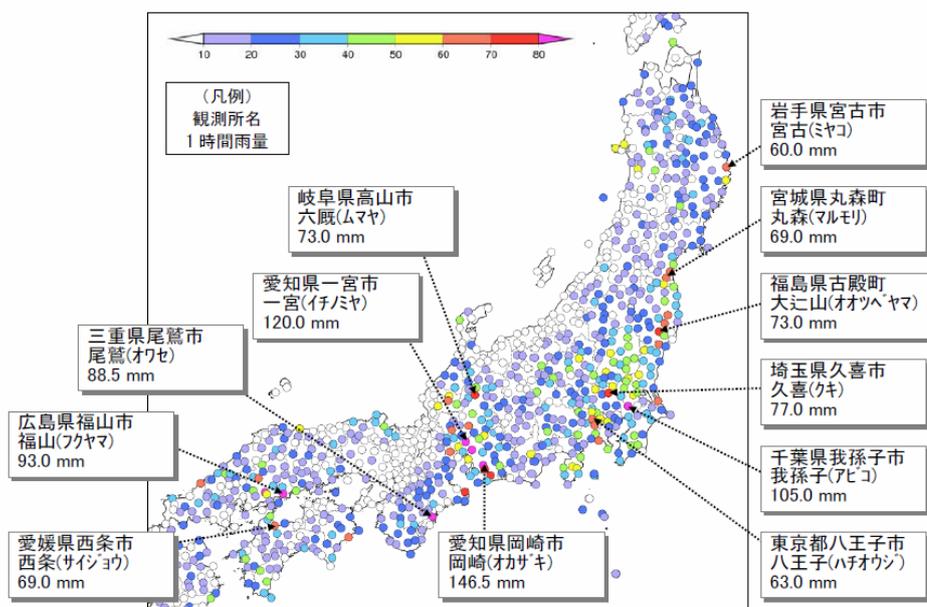


図 1.1.1 期間最大1時間降水量分布図 (8月26日~31日)

表 1.1.1 1時間降水量が観測史上1位を記録した地点 (地上・アメダス : 8月26~31日)

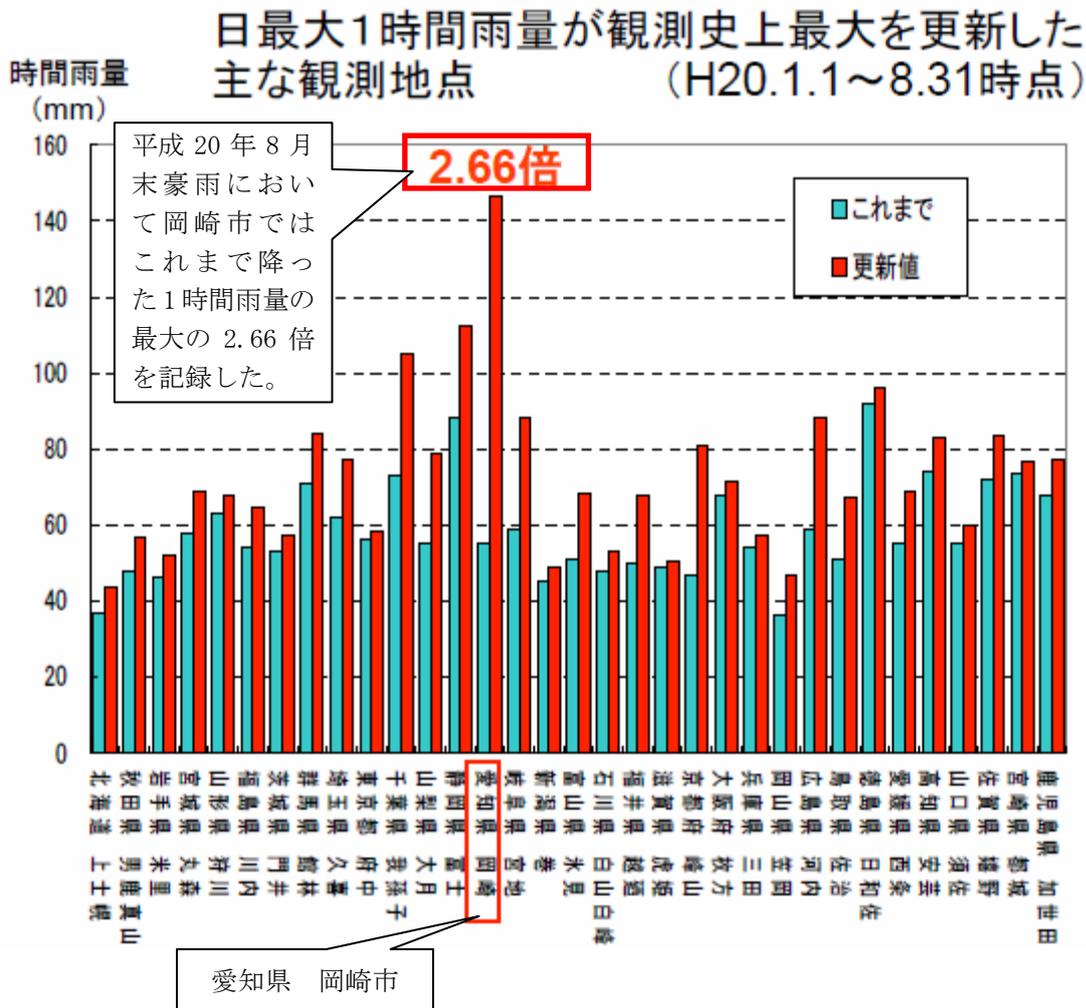
都道府県	市町村	地点名(よみ)	最大1時間降水量			これまでの観測史上1位	
			(mm)	月日	時分	(mm)	年月日
北海道	夕張市	鹿島(カシマ)	37.0	8/29	05:30	36	1988/08/26
秋田県	男鹿市	男鹿真山(オカシサン)	56.5	8/30	00:20	48	2005/08/15
岩手県	二戸郡一戸町	奥中山(オクナカヤマ)	37.0	8/29	04:07	33	2003/08/26
宮城県	伊具郡丸森町	丸森(マルモリ)	69.0	8/29	22:20	58	2007/09/05
福島県	双葉郡川内村	川内(カウチ)	64.5	8/29	02:40	54	1989/08/06
福島県	いわき市	川前(カワマエ)	63.0	8/29	02:00	63	2005/08/08
茨城県	筑西市	門井(カドイ)	57.5	8/28	19:00	53	1989/09/10
埼玉県	久喜市	久喜(キキ)	77.0	8/28	20:52	62	1983/09/07
東京都	八王子市	八王子(ハチオウジ)	63.0	8/29	02:08	62	1998/07/30
東京都	府中市	府中(フチュウ)	58.5	8/29	03:28	56	2000/09/12
千葉県	我孫子市	我孫子(アヒコ)	105.0	8/30	19:14	73	2003/08/05
愛知県	一宮市	一宮(イチミヤ)	120.0	8/28	23:10	76	2004/07/10
愛知県	岡崎市	岡崎(オカザキ)	146.5	8/29	02:00	55	2000/09/12
愛知県	蒲郡市	蒲郡(カマコリ)	71.5	8/29	03:31	67	1999/08/20
岐阜県	高山市	六厩(ムマヤ)	73.0	8/28	19:30	54	2004/10/20
福井県	勝山市	勝山(カツヤマ)	58.5	8/28	17:10	50	2001/08/19
福井県	大野市	大野(オオノ)	64.5	8/28	17:07	50	1985/09/07
広島県	東広島市	河内(カウチ)	88.5	8/29	08:30	59	2005/07/02
広島県	福山市	福山(フクヤマ)*	93.0	8/29	09:37	73.3	1952/08/05
愛媛県	西条市	西条(サイジョウ)	69.0	8/29	20:50	55	2004/09/29
山口県	萩市	須佐(スサ)	60.0	8/27	04:13	55	1980/08/30

※統計期間10年以上の地点に限る、地点名に「\*」を付加している地点は気象官署。

第1節 豪雨の概要

特に、岡崎市ではこれまでの1時間雨量の最大は、平成12年9月東海豪雨時の55mmであり、今回の豪雨で記録した146.5mmはその2.66倍もの雨量であった。

この気象数値及び被害の状況を勘案し、8月末豪雨の特徴的な事例として、本章では主に岡崎市の災害状況等を中心に詳述する。



(出典：「中小河川における局地的豪雨対策WG」報告書より)

図 1.1.2 平成20年の降雨の特徴

(出典) 気象庁資料、岡崎市提供資料、国土交通省ホームページ

## 第1節 豪雨の概要

## 1.2 被害の概要

平成20年8月末豪雨災害における被害の状況は以下のとおりである。

## (1) 全国的な被害

表1.2.1 人的被害と住家被害の状況

都道府県名	人的被害				住家被害					崖くずれ 箇所
	死者 人	行方 不明者 人	負傷者		全 壊 棟	半 壊 棟	一部 破損 棟	床上 浸水 棟	床下 浸水 棟	
			重傷 人	軽傷 人						
北海道									3	
青森県									4	
岩手県							1		13	
宮城県								1	63	
秋田県								1	12	
福島県								1	47	
茨城県							1	63	233	16
栃木県								21	154	46
群馬県								5	101	2
埼玉県								150	2,305	
千葉県				1			1	156	876	2
東京都					1		4	81	273	63
神奈川県				1		1	2	27	140	49
石川県									3	
福井県								1		
長野県									15	
岐阜県						3	1	36	168	1
静岡県									1	
愛知県	2			5	5	3	28	2,480	14,106	5
三重県							1		23	2
鳥取県									4	
岡山県									9	
広島県							1	81	702	35
山口県									7	
徳島県							1		8	
香川県									56	
愛媛県								2	28	
計	2			7	6	7	41	3,106	19,354	221

※ 茨城県の一部破損の1棟は、突風によるもの

## 【主な人的被害】

- ・愛知県 岡崎市：8月29日 76歳女性1名が家の中で水死  
8月28日から行方不明の80歳女性が8月31日に日間賀島(南知多町)で遺体が発見

その他の被害として、8月28日から9月1日にかけて24都道府県234市町村に土砂災害警戒情報が発表され、東北から九州地方までの31町村で54件の土石流やがけ崩れが確認されている。

河川の状況は、計画高水位を超えた河川が愛知県庄内川水系など延べ4水系、4河川。はん濫危険水位を超えた河川が延べ4水系、5河川。避難判断水位を超えた河川が延べ14水系、17河川となっている。

また、ライフラインにおいては、全国で停電が延べ約8万8,500戸、都市ガスの供給停止が114戸、断水が142戸となっている（現在はすべて復旧済み）。

道路や交通機関への影響は、都道府県道の4区間で全面通行止め。鉄道は、京王電鉄では高尾山口駅から高尾駅の間で列車が脱線し、運転中止などの被害があった（8月30日に運転再開）。

## 第1節 豪雨の概要

## (2) 岡崎市の被害の概要

人的被害では、8月29日伊賀川流域くぼ地の平家に居住の76歳女性1名が水死、伊賀川河川内の堤外家屋に居住の80歳女性が行方不明となり、8月31日に約40km離れた三河湾の日間賀島(南知多町)で遺体が発見された。

被害状況の詳細は表1.2.2のとおりである。

表1.2.2 岡崎市の被害の状況

人的被害	死者	2	人
家屋被害	全壊	6	棟
	半壊	3	棟
	床上浸水	1,110	棟
	床下浸水	2,255	棟
農地等	田畑の冠水	719	Ha
	農地の被害額	39,884	千円
	林道の崩落等	9路線、法面崩土等12	箇所
	農業用施設(水路、農道等)被害	125	箇所
橋梁	落橋	3	箇所
	橋台洗掘等	3	箇所
河川	破堤	2	箇所
	溢水・護岸崩壊・その他	128	箇所
道路	冠水	72	箇所
	陥没・隆起・法面崩壊	193	箇所
避難所	設置	98	箇所
	延べ避難者数	204	人

## 第1節 豪雨の概要

## 1.3 災害救助法の適用

## (1) 災害の概要

8月28日からの大雨による被害により、愛知県岡崎市において多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じ、避難して継続的に救助を必要とするため、また愛知県名古屋市において住家に多数の被害が生じたため、愛知県は災害救助法の適用を決定した。

表 1.3.1 災害救助法の適用について

(第2報 平成20年8月30日21:30現在)

災害救助法 適用市町村	法適用日	人的被害（人）			住家被害（世帯）					備 考
		死者	行方 不明	負傷	全壊	半壊	床上 浸水	床下 浸水	一部 破損	
岡崎市（愛知県） ※ 第4号適用	8月28日	1	1				620	705		30日15:30現在
名古屋市（愛知県）	〃					1	842	4,757		30日15:30現在

※ 多数の者が生命身体に危害を受け又は受ける恐れが生じた場合で、厚生労働省令で定める基準に該当すると判断したため（第1報 平成20年8月29日11:30現在）

## (2) 今までにとられた措置

- ・避難所の設置 等